

新市名称は「能代市」

市町村合併情報 Part49

合併協議会において、合併協定項目（35項目）すべてが了承されました。市民意向調査終了後、二ツ井町との合併について協議会の議決を経て、秋田県知事へ合併の申請を行います。

問合せ 企画政策係 ☎89-2142

■名称決定にあたり

能代市、二ツ井町の両市町は、お互いにこの地域の中核的存在として、また長い歴史を持ち、進展してきました。能代市、二ツ井町という名称は、それぞれの住民にとって愛着があり、名称の決定は大きな決断を伴うものです。新市の名称は、両市町からの提案を協議し、決定することとしていました。

■両市町が提案を一本化

この名称問題について、二ツ井町議会では「米代市」という多数意見がありました。

一方、能代市では、この名称問題について、これまでさまざまな意見が出され、住民運動も起こりました。その大半は、今の能代市という名称を残してほしいというものであり、市民のその思いは非常に強いものであります。こうした中で新市の名称の協議案は、能代山本地域における中核としての存在感

・能代平野から連なる地勢の一体性
・通学、就労、買い物、医療、娯楽など生活圏の中心地

・川上の森林・林業、川下の木材産業という木で結ばれる真の木都
・全国的に知られているスポーツ、産業面での知名度

といった観点に加え、能代市は、二ツ井町のこれまでの歩み、住民の方々の心情を尊重し、二ツ井町に対する配慮、気配りを永遠に持ち続けるという決意と覚悟のもとに、能代市長と二ツ井町長が話し合い、両市町が一本化した形で協議会に次の提案を行いました。「新市の名称は『能代市』とする。ただし、二ツ井町議会では、『米代市』が多数意見である。以上の状況を踏まえて協議する。」

■無記名投票により「能代市」に決定

提案された新市の名称は、協議会において、全会一致で了承されなかったため、無記名による投票で決めることになりました。その結果、新市の名称は「能代市」とすることで承認されました。

能代市長は、新市名称が「能代市」に決定したことを受けて、「二ツ井町

の皆様の寛容さ、大きな決意に、敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。」と述べました。

■二ツ井町との合併についての判断

能代市二ツ井町合併協議会が、3月6日から15日までに5回開催されました。協議会では、合併協定項目（35項目）すべての協議項目が了承されました。市では、二ツ井町との合併に関する市民意向調査を実施し、この意向調査結果を踏まえたうえで、今後の市民生活や地域の将来を総合的に考慮し、二ツ井町との合併の可否を判断したいと考えております。

■今後のスケジュール

3月下旬に合併協定書の締結（調印）をし、両市町の議会の議決を経て、秋田県知事へ合併の申請を行う予定となっています。

また、協定項目の内容で、「合併時までに調整する」などとなっている項目については、4月以降も引き続き協議されます。

